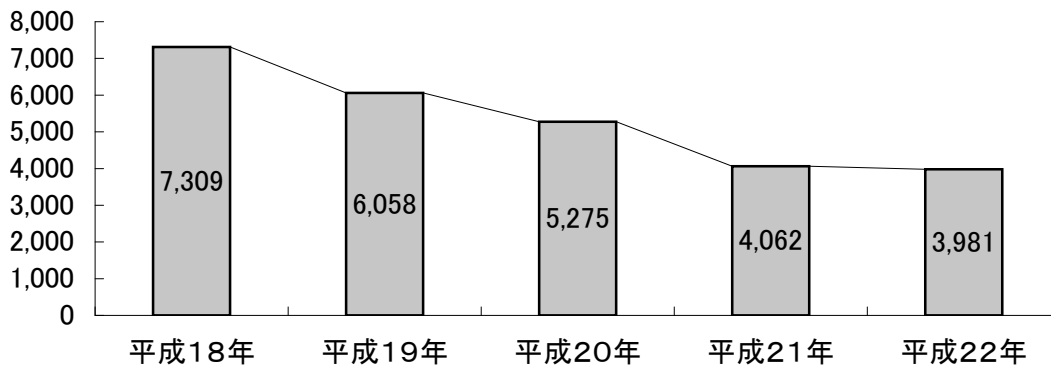


平成22年 新設住宅着工の動向について

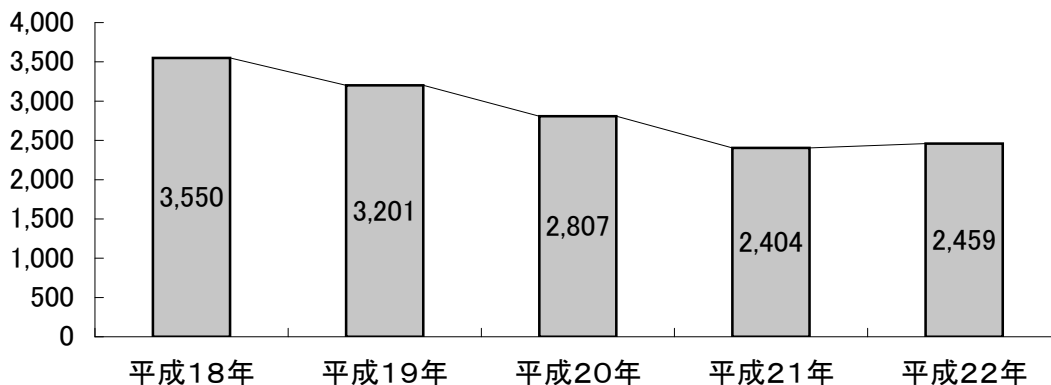
1. 新設住宅着工戸数

平成22年の新設住宅着工戸数は3,981戸で、前年の4,062戸より81戸、率にして2パーセント減少し、4年連続で対前年比減となった。
 月別では、上半期はすべての月で前年同月を下回ったが、下半期は、7月、8月、11月及び12月で、前年同月を上回った。
 地域別では、鹿角地域、山本地域、秋田地域、由利地域及び雄勝地域で前年を上回った。
 利用関係別では、持家の種別において前年を上回ったものの、持家以外の種別において前年を下回る結果となった。なかでもマンションの減少により、分譲住宅の着工戸数が前年のほぼ8割の355戸(前年比79戸減)となった。

◇秋田県の住宅着工戸数の過去5年間の推移

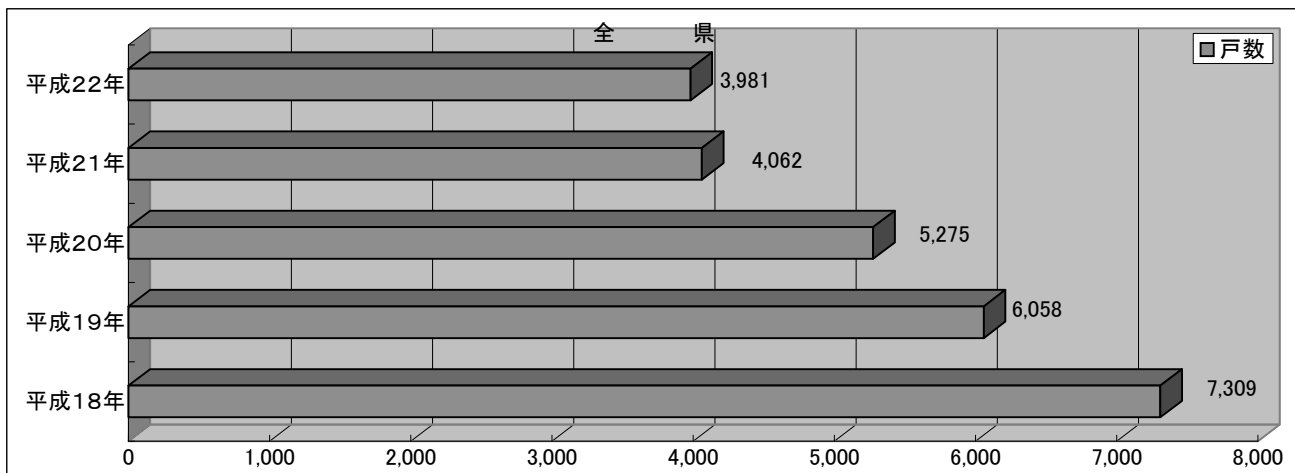


◇秋田県の持家住宅着工戸数過去5年間の推移



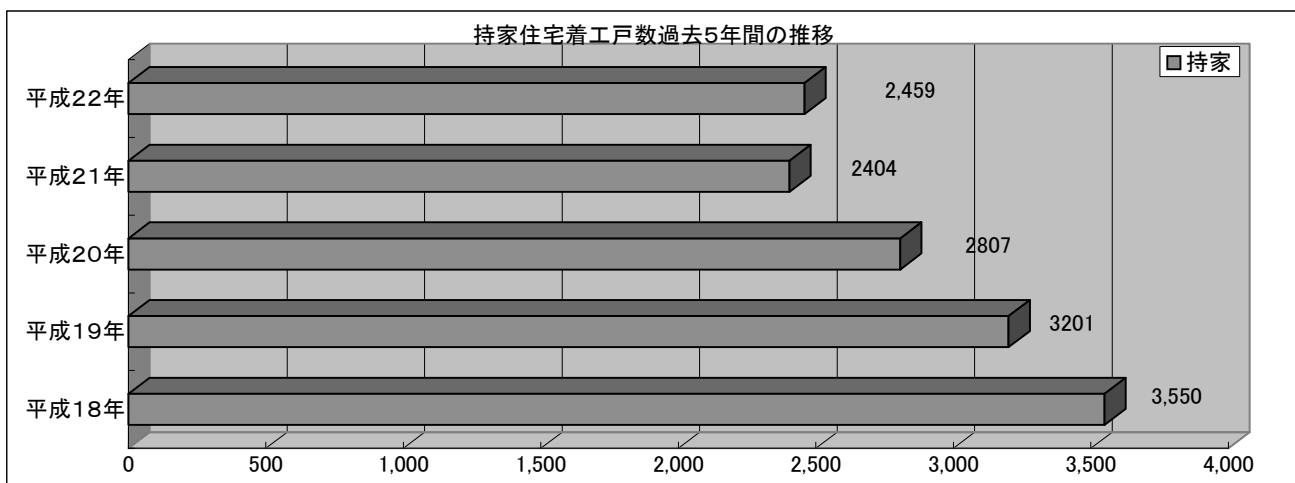
地域別内訳

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	増減戸数(H22-H21)	対前年比(%)	増減割合(%)
秋田市	3,802	2,484	2,169	1,851	1,653	-198	89.3	-10.7
鹿角地域	126	139	107	97	100	3	103.1	3.1
北秋田地域	544	593	532	371	362	-9	97.6	-2.4
山本地域	301	415	211	218	349	131	160.1	60.1
秋田地域	433	372	291	198	208	10	105.1	5.1
由利地域	618	475	670	308	394	86	127.9	27.9
仙北地域	720	740	595	494	410	-84	83.0	-17.0
平鹿地域	527	673	428	372	347	-25	93.3	-6.7
雄勝地域	238	167	272	153	158	5	103.3	3.3
合計	7,309	6,058	5,275	4,062	3,981	-81	98.0	-2.0



利用関係別内訳

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	増減戸数(H22-H21)	対前年比(%)	増減割合(%)
持家	3,550	3,201	2,807	2,404	2,459	55	102.3	2.3
貸家	2,660	2,169	1,970	1,176	1,135	-41	96.5	-3.5
給与住宅	283	79	190	48	32	-16	66.7	-33.3
分譲住宅	816	609	308	434	355	-79	81.8	-18.2
持ち家率	48.6%	52.8%	53.2%	59.2%	61.8%			



構造別内訳

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	増減戸数(H22-H21)	対前年比(%)	増減割合(%)
木造	5,595	4,766	4,125	3,201	3,353	152	104.7	4.7
SRC	112	66	84	1	0	-1	0.0	-100.0
RC	667	608	413	371	317	-54	85.4	-14.6
S	931	615	645	488	311	-177	63.7	-36.3
その他	4	3	8	1	0	-1	0.0	-100.0

新設住宅着工統計集計表 平成22年計

この集計結果は秋田県が国土交通省の承認を得て独自に集計したものであり、国土交通省の発表値と誤差がある場合があります。

地域	新設住宅着工戸数(※)																				
	着工戸数(戸)				着工面積(m ²)		工事予定額(万円)		構造別内訳(戸)(※)						利用別内訳(戸)(※)				工法別内訳(戸)(※)		
	計	新築	増築	改築	総計	(/戸)	総計	(/戸)	木造	SRC	RC	S	CB	その他	持家	貸家	給与	分譲	在来	プレハブ	2×4
秋田市	1,653	1,568	74	11	159,979	97	3,283,246	1,986	1,277	0	137	239	0	0	903	496	22	232	1,209	250	194
鹿角地域	100	74	9	17	11,995	120	181,008	1,810	98	0	0	2	0	0	66	32	0	2	97	3	0
北秋田地域	362	288	16	58	42,144	116	613,047	1,694	328	0	30	4	0	0	227	127	1	7	276	6	80
山本地域	349	319	15	15	36,972	106	591,203	1,694	194	0	150	5	0	0	169	172	3	5	331	13	5
秋田地域	208	171	34	3	27,295	131	393,327	1,891	202	0	0	6	0	0	192	9	0	7	197	9	2
由利地域	394	325	56	13	45,614	116	645,449	1,638	378	0	0	16	0	0	242	79	0	73	353	16	25
仙北地域	410	285	55	70	53,841	131	733,100	1,788	390	0	0	20	0	0	315	85	0	10	382	22	6
平鹿地域	347	256	51	40	42,138	121	597,196	1,721	334	0	0	13	0	0	229	103	0	15	242	19	86
雄勝地域	158	117	17	24	19,288	122	260,563	1,649	152	0	0	6	0	0	116	32	6	4	137	5	16
全県総計	3,981	3,403	327	251	439,266	110	7,298,139	1,833	3,353	0	317	311	0	0	2,459	1,135	32	355	3,224	343	414

集計表中の用語の定義について

新設住宅着工戸数	新たに住宅の戸が造られる工事の件数(戸数)をいいます。
(構造別内訳)	
木造	主要構造部が木造のもの。
SRC(鉄骨鉄筋コンクリート造)	主要構造部が鉄骨と鉄筋コンクリートを一体化した構造。
RC(鉄筋コンクリート造)	主要構造部が型わくの中に鉄筋を組みコンクリートを打込んで一体化した構造。
S(鉄骨造)	主要な骨組みが鉄骨造又はその他金属で造られたもの。
CB(コンクリートブロック造)	鉄筋で補強されたコンクリートブロック造のもの。
その他	石造、れん瓦造、無筋コンクリート造、無筋コンクリートブロック造、その他・他の分類に該当しない構造のもの。
(利用別内訳)	
持家	建築主が自分で居住する目的で建築するもの。
貸家	建築主が賃貸する目的で建築するもの。
給与住宅	会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの。
分譲住宅	建て売り又は分譲の目的で建築するもの。
(工法別内訳)	
在来工法	プレハブ工法、枠組壁工法以外の工法をいう。
プレハブ工法	住宅の主要構造部の壁、柱、はり、屋根又は階段等の部材を機械的方法で大量に工場生産し、現場において、これらの部材により組立建築を行うことをいう。
2×4	枠組壁工法(ツーバイフォー工法)住宅をいう。